

第1回 米原市立小中学校の 在り方検討委員会 資料

日時：令和8年9月10日 19:00～21:00

場所：米原市役所本庁舎コンベンションホール

- (1) 米原市の人口動向
- (2) 全国の小中学校の現状
- (3) 米原市立小中学校の現状
- (4) 市民・保護者・教職員アンケートより
- (5) 学校規模適正化の背景

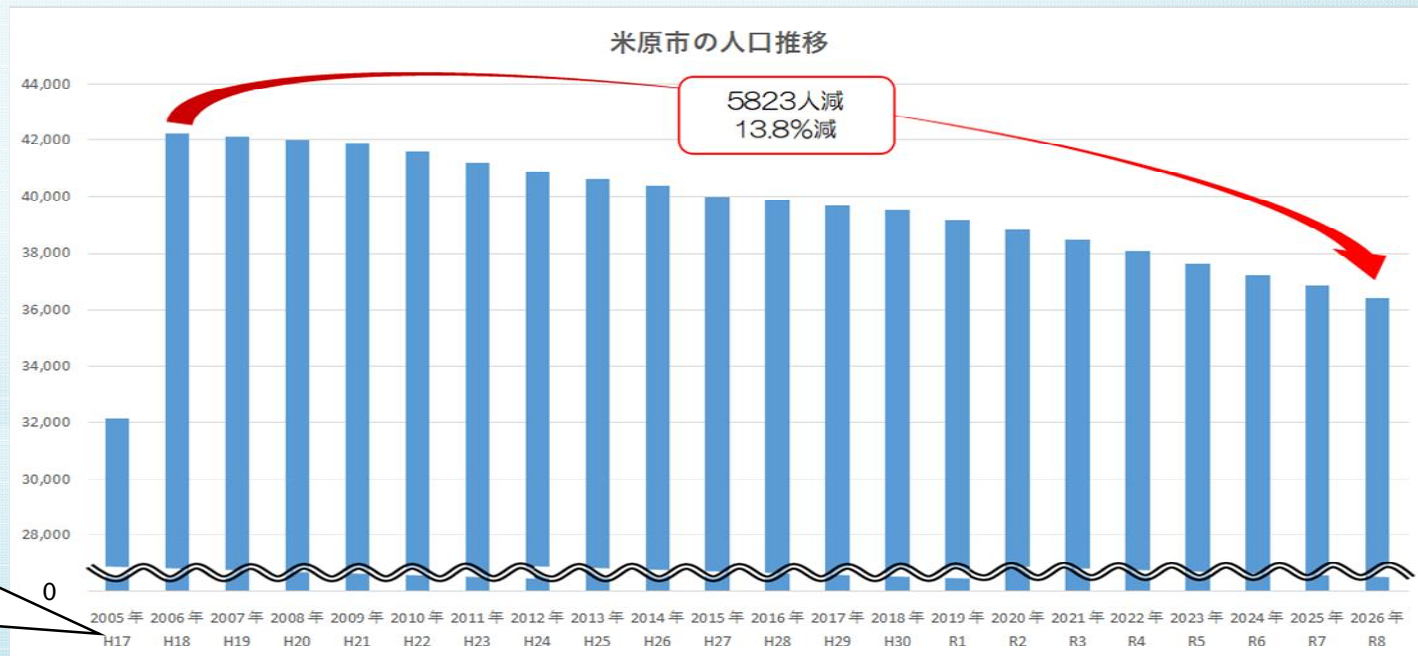
(1) 米原市の人口動向

米原市の人口推移

2005 H17	2006 H18	2007 H19	2008 H20	2009 H21	2010 H22	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27
32,131	42,210	42,099	41,985	41,849	41,559	41,163	40,868	40,577	40,354	39,982

各年 4/1付 人口

2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8
39,864	39,645	39,486	39,138	38,785	38,455	38,048	37,593	37,215	36,835	36,387

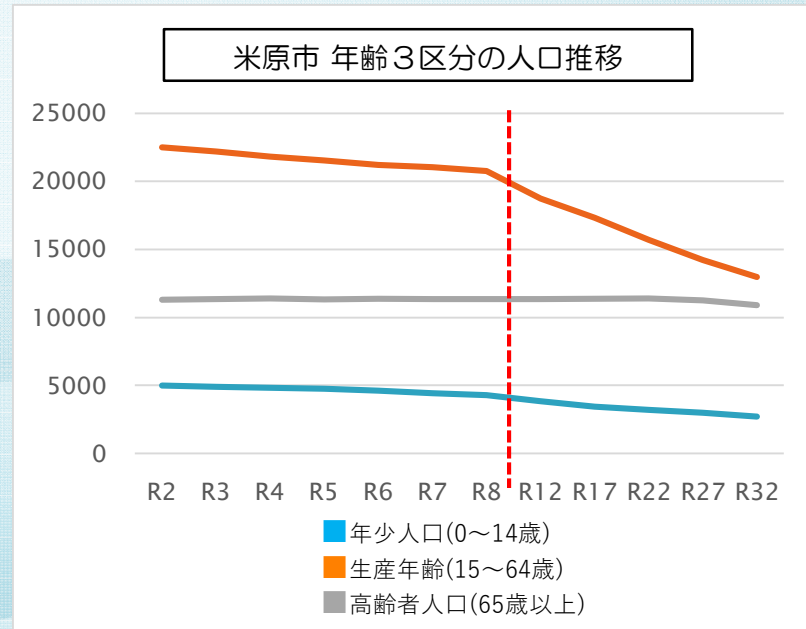
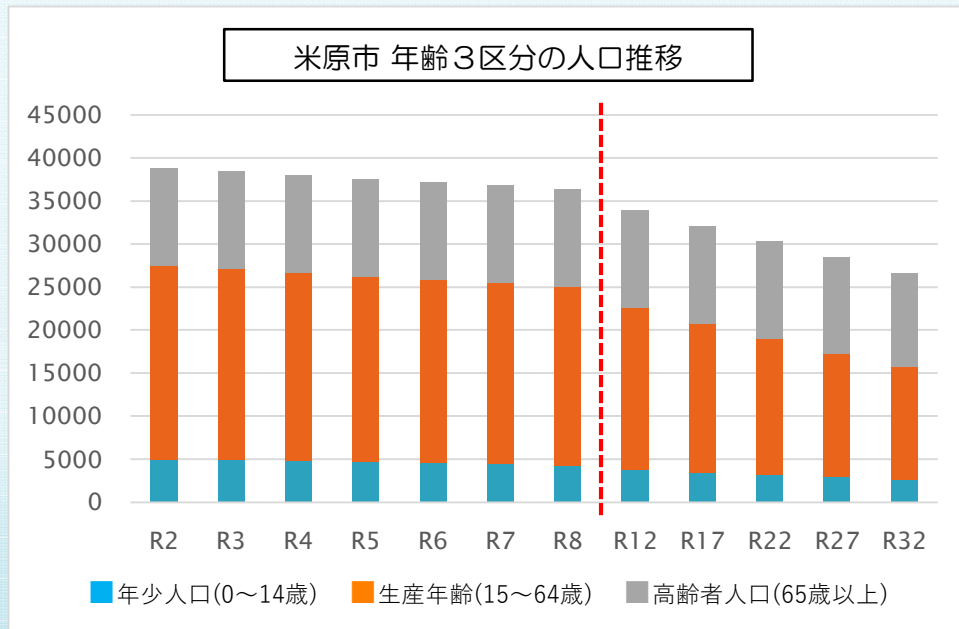


2/14 米原町、伊吹町、
山東町が合併して
米原市が発足
10/1 近江町を編入

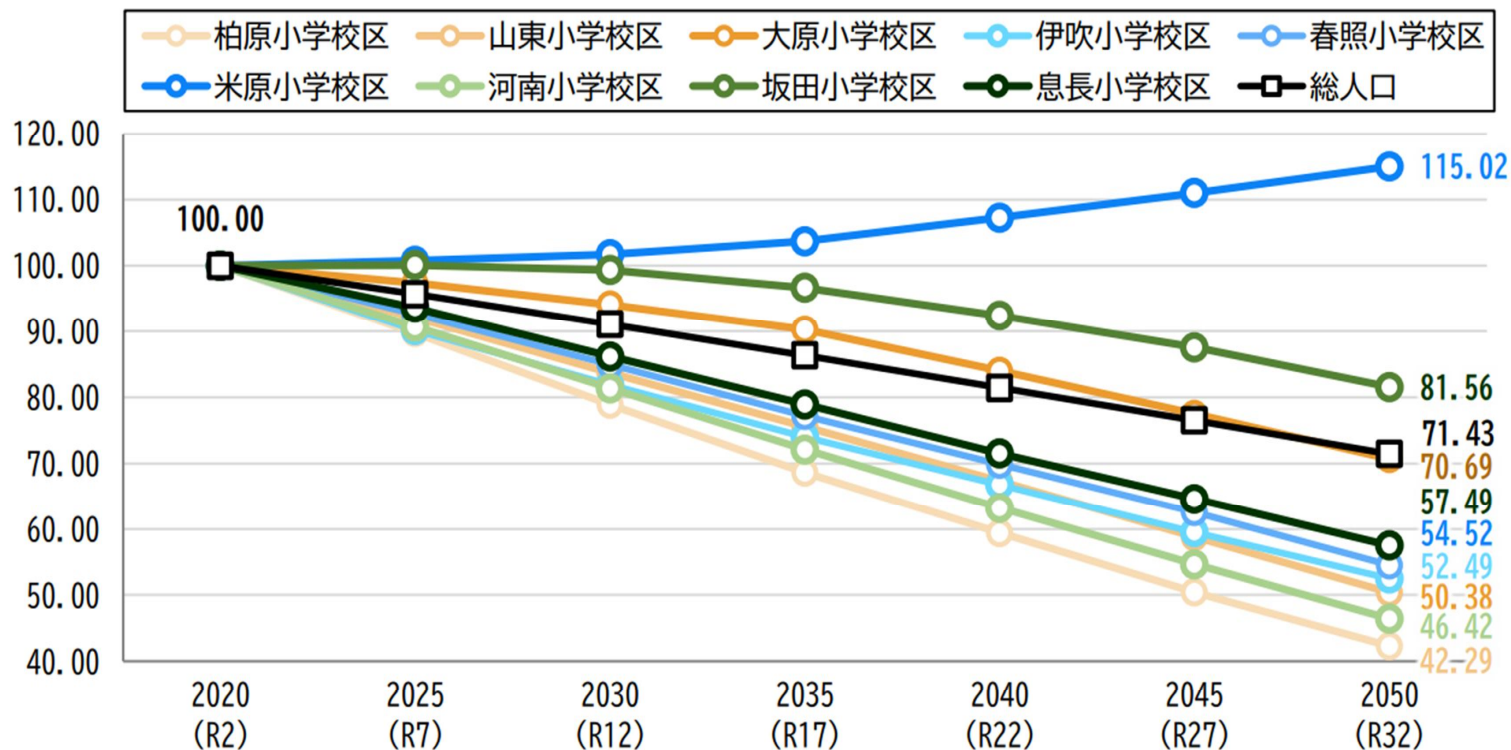
米原市 年齢3区分の人口推移

R8までは実数、R12以降は国立社会保障・人口問題研究所の推計値

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R12	R17	R22	R27	R32
年少人口(0～14歳)	4,974	4,897	4,832	4,743	4,619	4,425	4,284	3,826	3,437	3,209	2,981	2,711
生産年齢人口(15～64歳)	22,500	22,194	21,817	21,528	21,217	21,054	20,751	18,734	17,327	15,702	14,233	12,982
高齢者人口(65歳以上)	11,311	11,364	11,399	11,322	11,379	11,356	11,352	11,347	11,373	11,402	11,267	10,901
米原市総人口	38,785	38,455	38,048	37,593	37,215	36,835	36,387	33,907	32,137	30,313	28,481	26,594



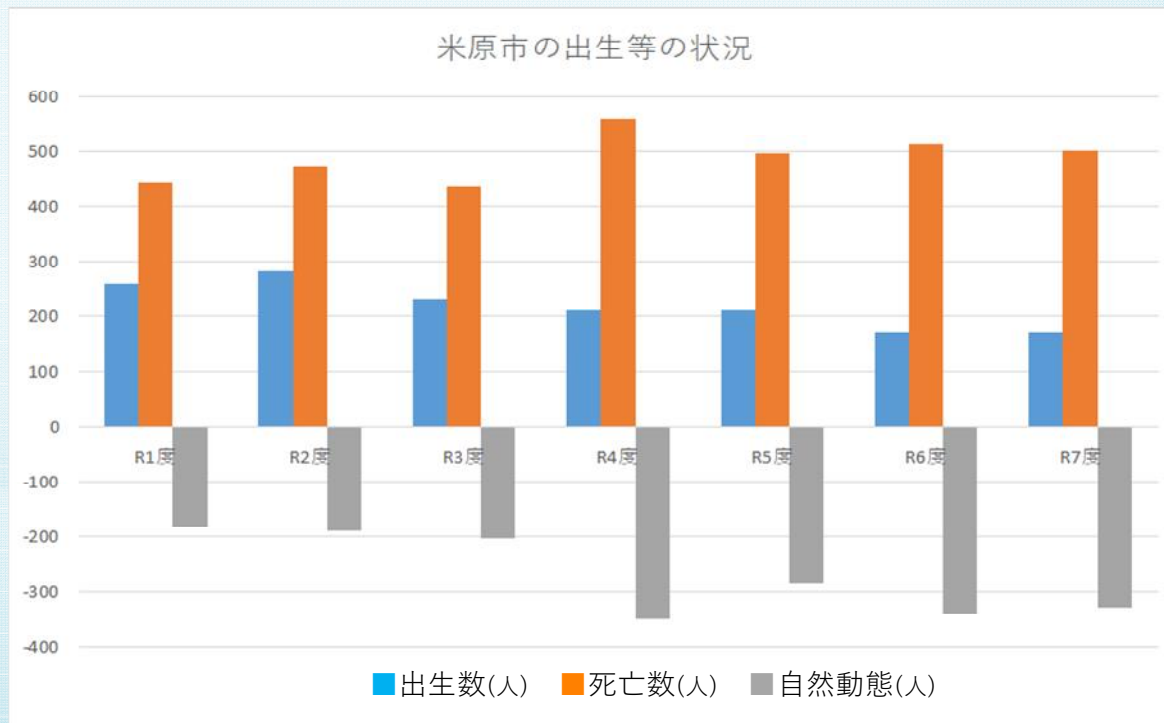
米原市の小学校区別人口の推移 2020年(R2)=100



出所：国勢調査、国土技術政策総合研究所（国総研）の人口推計プログラムを基に作成

米原市 出生等の状況

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
出生数(人)	259	282	230	209	209	171	170
死亡数(人)	442	473	434	559	495	512	500
自然動態(人)	-183	-191	-204	-350	-286	-341	-330

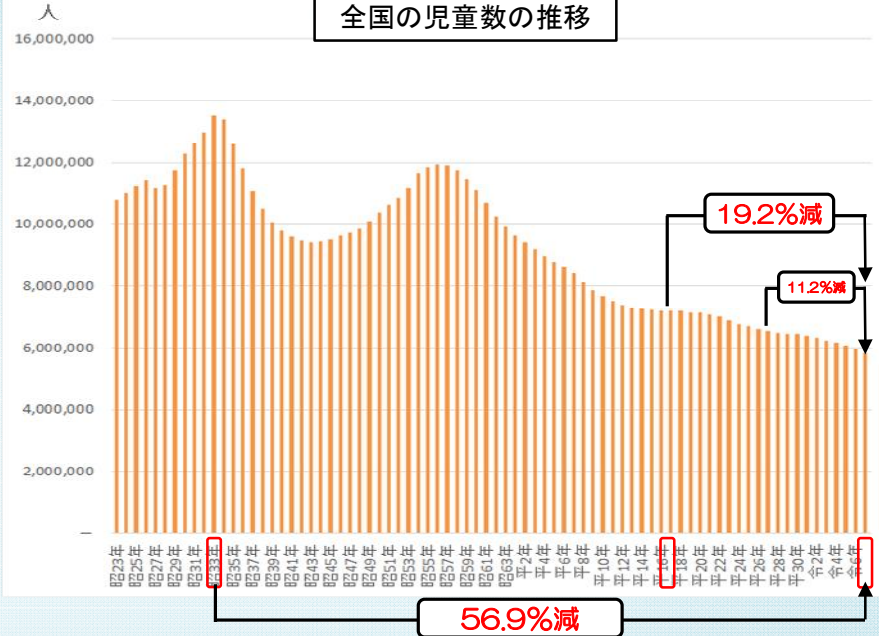


米原市の人口動態より

(2) 全国の小中学校の現状

全国の児童数・生徒数の推移

全国の児童数の推移



1958年(昭和33年)
13,492,087人

67年

2025年(令和7年)
5,812,375人 (56.9%減)

2005年(平成17年)
7,197,458人

20年

2025年(令和7年)
5,812,375人 (19.2%減)

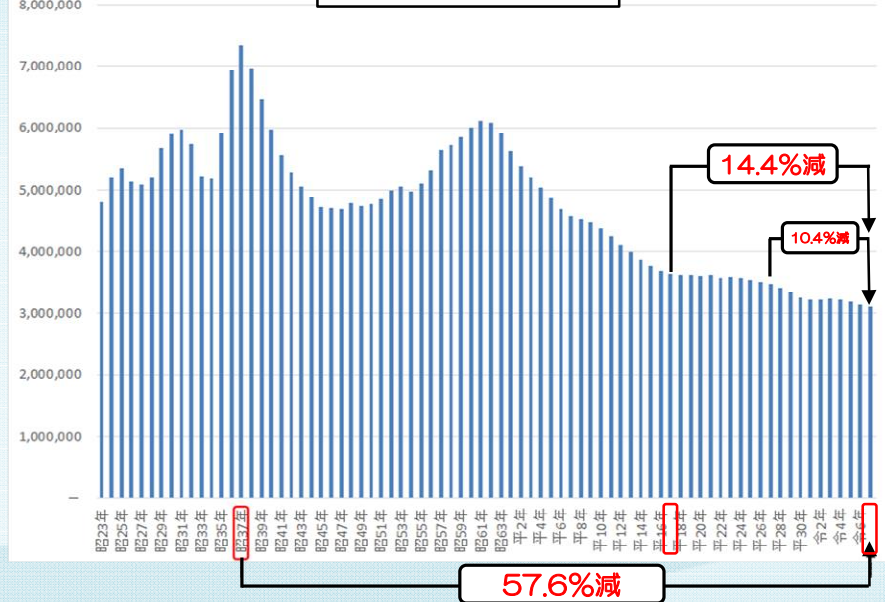
2015年(平成27年)
6,543,104人

10年

2025年(令和7年)
5,812,375人 (11.2%減)

-730,729人

全国の生徒数の推移



1962年(昭和37年)
7,328,344人

63年

2025年(令和7年)
3,105,297人 (57.6%減)

2005年(平成17年)
3,626,415人

20年

2025年(令和7年)
3,105,297人 (14.4%減)

2015年(平成27年)
3,465,215人

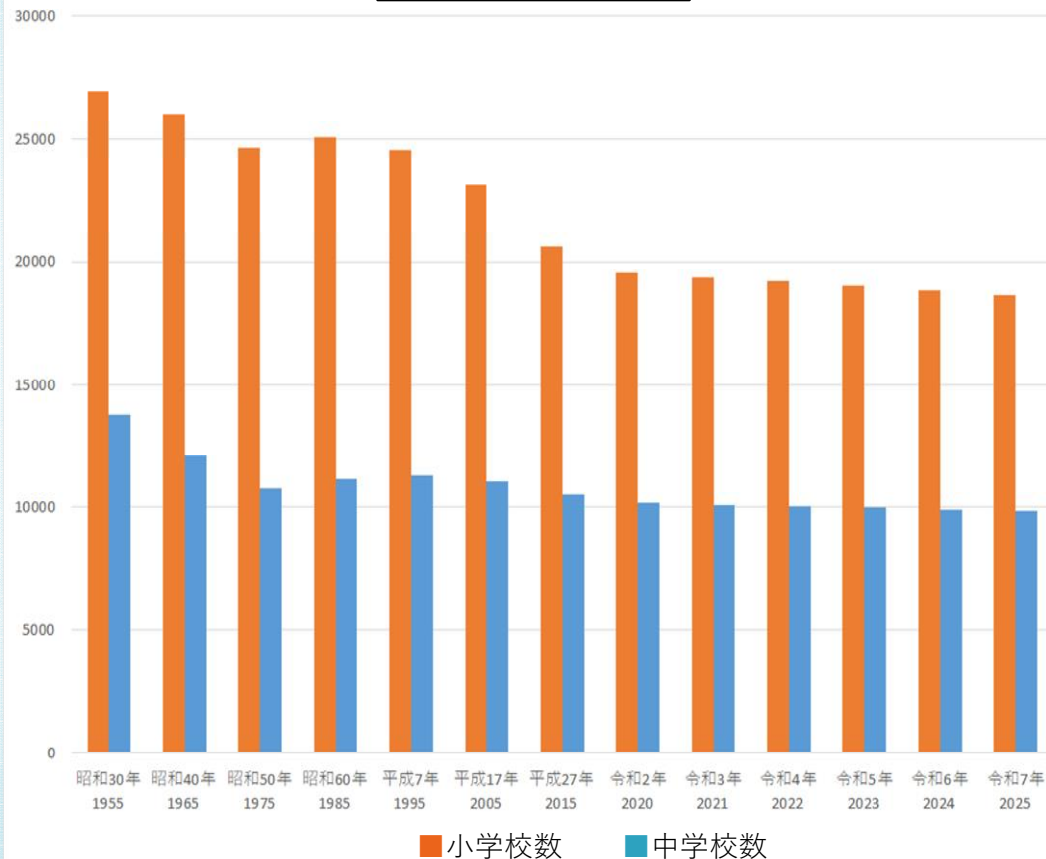
10年

2025年(令和7年)
3,105,297人 (10.4%減)

-359,918人

全国の学校数の推移

全国の学校数の推移



小学校

1955年(昭和30年) 26880校	70年	2025年(令和7年) 18607校 (30.8%減) -8273校
2005年(平成17年) 23123校	20年	2025年(令和7年) 18607校 (19.5%減) -4516校
2015年(平成27年) 20601校	10年	2025年(令和7年) 18607校 (9.7%減) -1994校

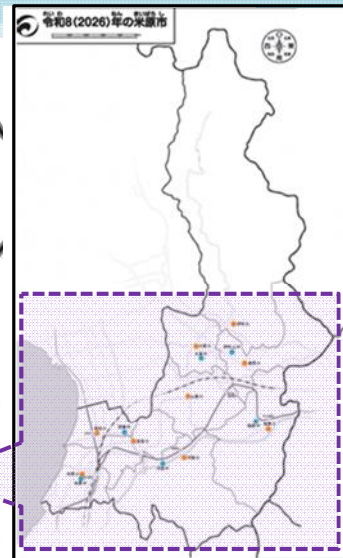
中学校

1955年(昭和30年) 13767校	70年	2025年(令和7年) 9827校 (28.6%減) -3940校
2005年(平成17年) 11035校	20年	2025年(令和7年) 9827校 (10.9%減) -1208校
2015年(平成27年) 10484校	10年	2025年(令和7年) 9827校 (6.3%減) -657校

(3) 米原市立小中学校の現状

米原市立小学校・中学校

R8	小学校名	児童数
1	柏原小学校	88
2	山東小学校	128
3	大原小学校	257
4	伊吹小学校	72
5	春照小学校	156
6	米原小学校	496
7	河南小学校	119
8	坂田小学校	438
9	息長小学校	125



R8	中学校名	生徒数
1	柏原中学校	42
2	大東中学校	238
3	伊吹山中学校	127
4	米原中学校	226
5	河南中学校	67
6	双葉中学校	335

米原市立小中学校の規模

平成22年度			令和 8 年度			令和14年度		
小学校	学級数	中学校	小学校	学級数	中学校	小学校	学級数	中学校
	25 ～ 24 23 22 21 20 19 大規模	大規模		25 ～ 24 23 22 21 20 19 大規模	大規模		25 ～ 24 23 22 21 20 19 大規模	大規模
	18 適正規模	適正規模		18 適正規模	適正規模		18 適正規模	適正規模
坂田	17 適正規模	適正規模	米原 457	17 適正規模	適正規模		17 適正規模	適正規模
大原	16 適正規模	適正規模		16 適正規模	適正規模		16 適正規模	適正規模
	15 標準規模	標準規模		15 標準規模	標準規模	米原 404 坂田 336	15 標準規模	標準規模
米原	14 標準規模	標準規模	坂田 418	14 標準規模	標準規模		14 標準規模	標準規模
	13 標準規模	標準規模		13 標準規模	標準規模		13 標準規模	標準規模
	12 標準規模	標準規模		12 標準規模	標準規模		12 標準規模	標準規模
春照	11 小規模	双葉		11 小規模	双葉		11 小規模	小規模
息長	10 小規模	大東	大原 235	10 小規模	308		10 小規模	小規模
	9 小規模			9 小規模	米原 219		9 小規模	小規模
	8 小規模			8 小規模	大東 225		8 小規模	小規模
	7 小規模	米原		7 小規模			7 小規模	小規模
柏原 山東 山東 伊吹 息郷 鯉井	6 小規模	伊山 河南	柏原 79 山東 117 伊吹 67 春照 142 河南 116 息長 117	6 小規模		柏原 56 山東 83 大原 150 春照 84 息長 98	6 小規模	大東 170
	5 過小規模			5 過小規模	伊山 120	河南 60	5 過小規模	
	4 過小規模	柏原 東草		4 過小規模	柏原 40 河南 66	伊吹 34	4 過小規模	伊山 91 柏原 41 河南 43
	3 過小規模			3 過小規模			3 過小規模	
	2 過小規模			2 過小規模			2 過小規模	
東草	1 過小規模			1 過小規模			1 過小規模	

標準規模に満たない
小学校

全 国 41.6%(R6)
米原市 77.8%(R8)

標準規模に満たない
中学校

全 国 48.2%(R6)
米原市 100 %(R8)

※校名下の数字は、児童生徒数。特別支援学級の人数は除く。 ※学級数は、特別支援学級数を除く。

米原市における学校統廃合の経緯

2005年(平成17年)	
2月14日	米原町、伊吹町、山東町の3町が合併して米原市が発足
10月 1日	近江町を編入
12月	「米原市立幼稚園および小・中学校の在り方に関する検討委員会」が、米原市教育長より「今後の望ましい幼稚園および小・中学校の在り方」について協議・検討するよう依頼を受ける。

2010年(平成22年)	
3月	「米原市立幼稚園および小・中学校の在り方に関する検討委員会」が、園および小・中学校の今後の在り方について（報告）」をまとめる。

2011年(平成23年)	
3月	米原市保幼小中学校統合整備計画策定
3月 末	山東東小学校、山東西小学校閉校
4月1日	山東小学校開校

2012年(平成24年)	
3月 末	東草野小学校休校

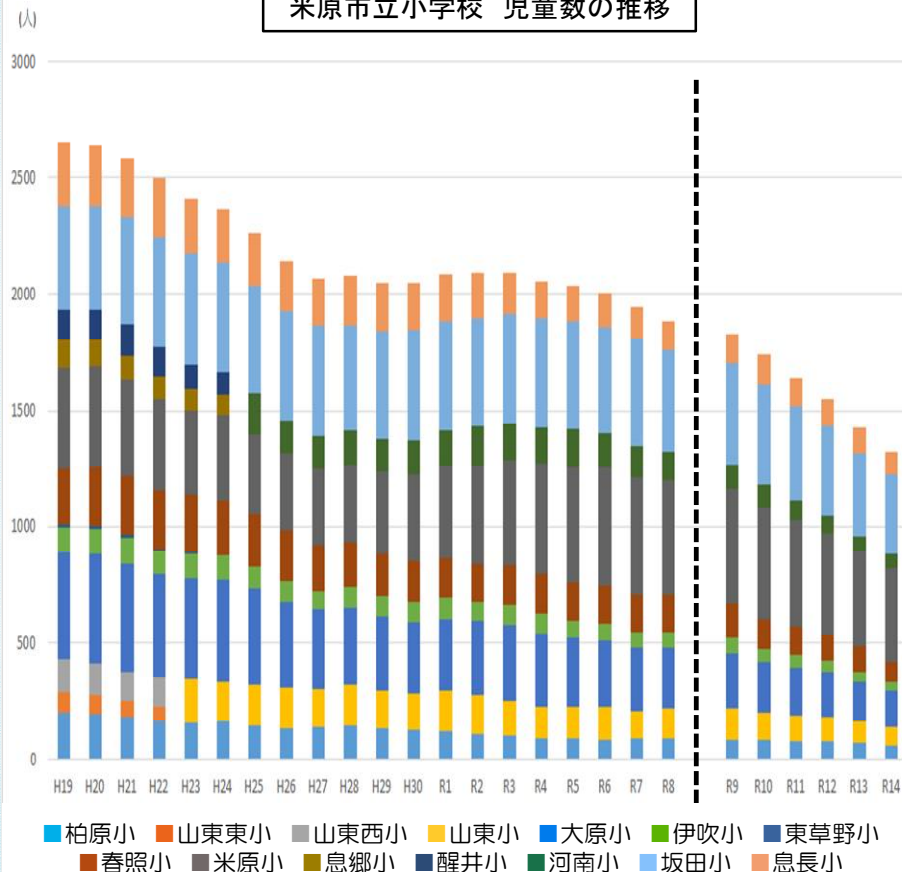
2013年(平成25年)	
3月 末	醒井小学校、息郷小学校閉校
4月1日	河南小学校開校

2015年(平成27年)	
3月 末	東草野中学校休校

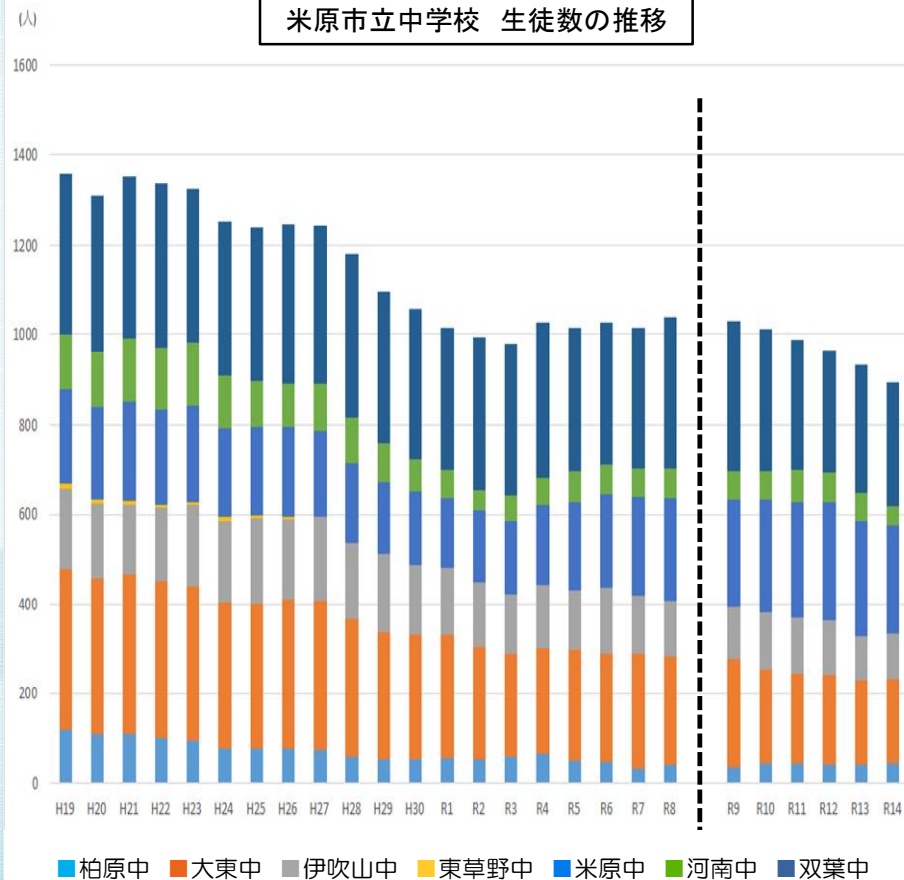
2020年(令和2年)	
3月 末	東草野小中学校閉校・廃校

米原市の児童数・生徒数の推移

米原市立小学校 児童数の推移

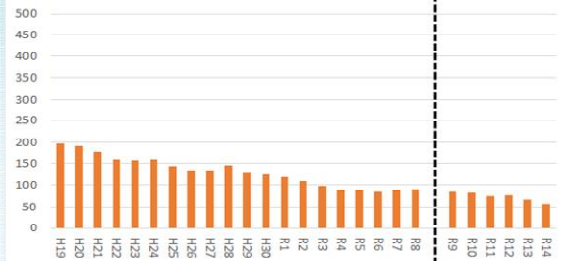


米原市立中学校 生徒数の推移

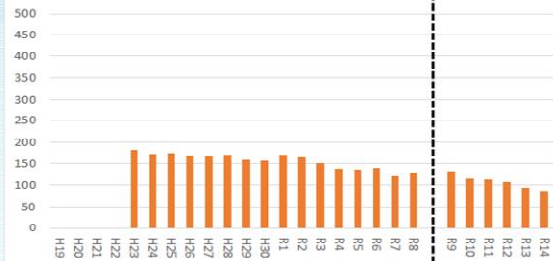


小学校別児童数の推移

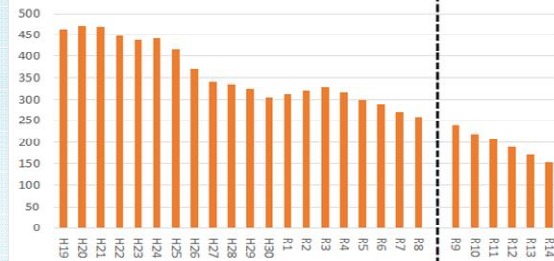
柏原小



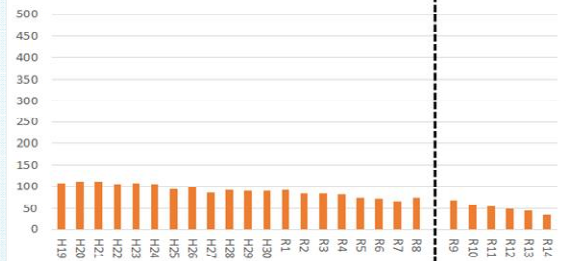
山東小



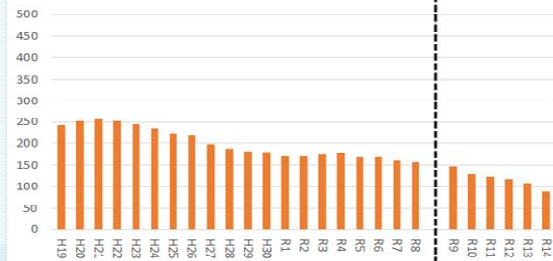
大原小



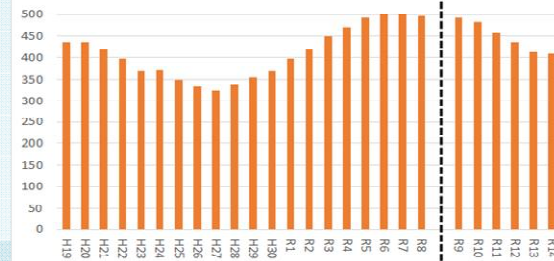
伊吹小



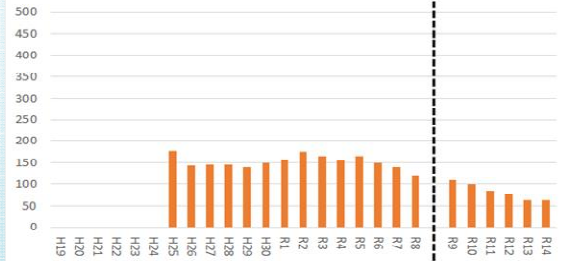
春照小



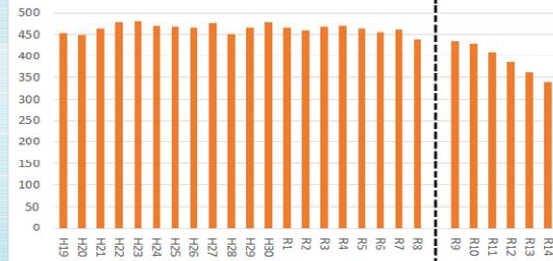
米原小



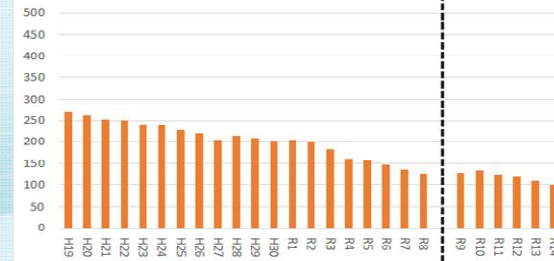
河南小



坂田小

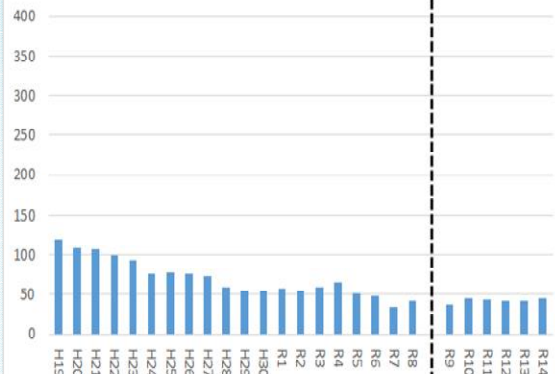


息長小

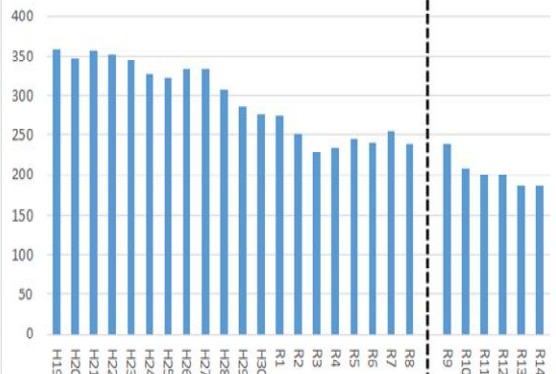


中学校別生徒数の推移

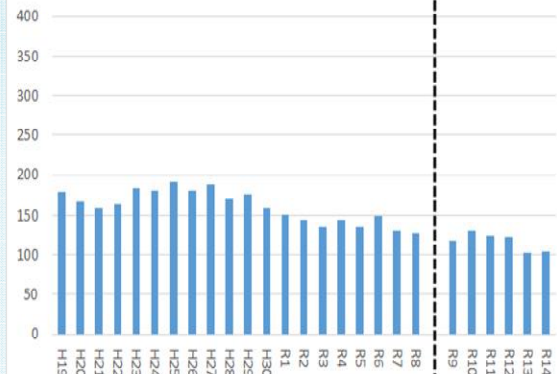
柏原中



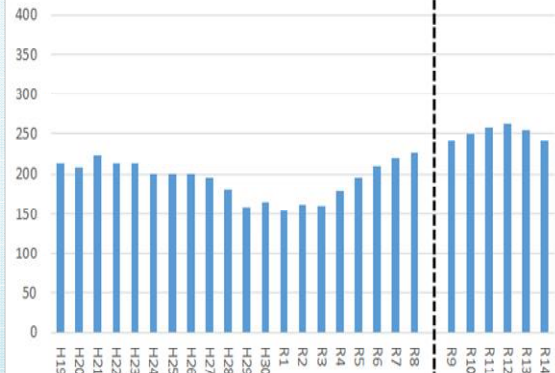
大東中



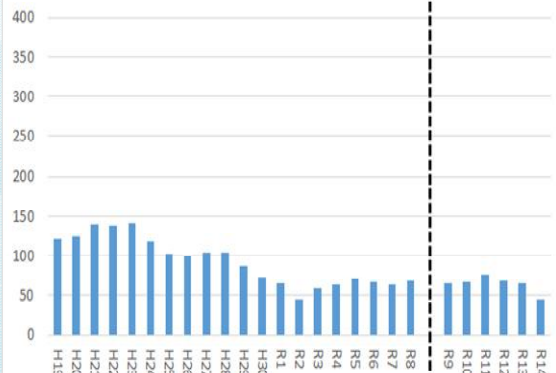
伊吹山中



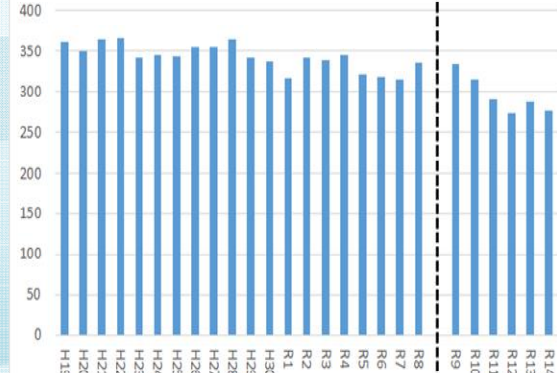
米原中



河南中

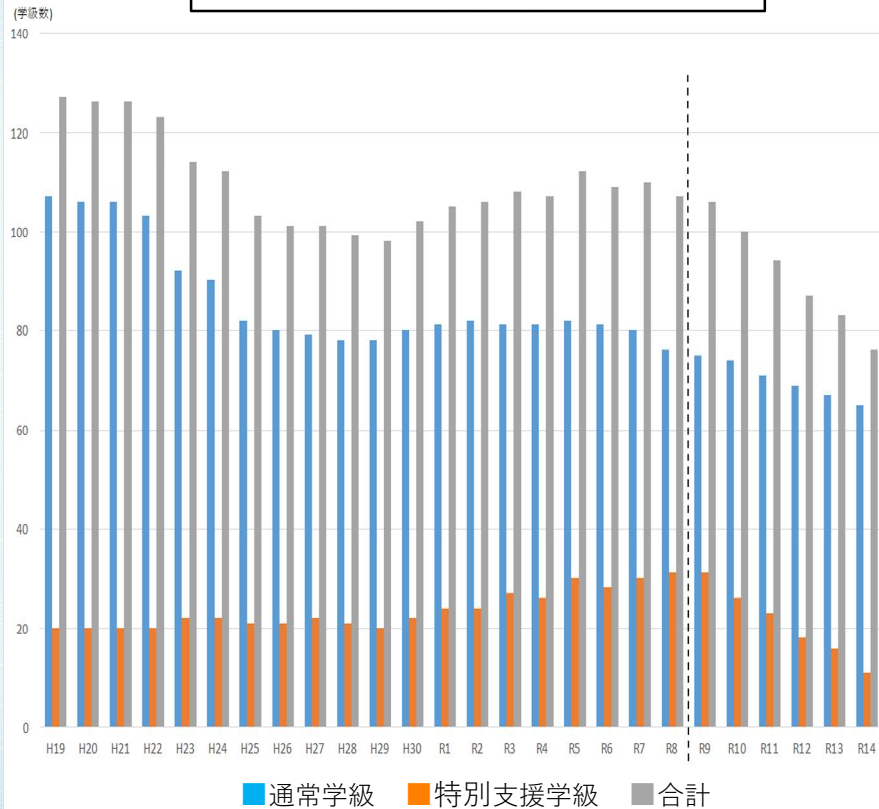


双葉中



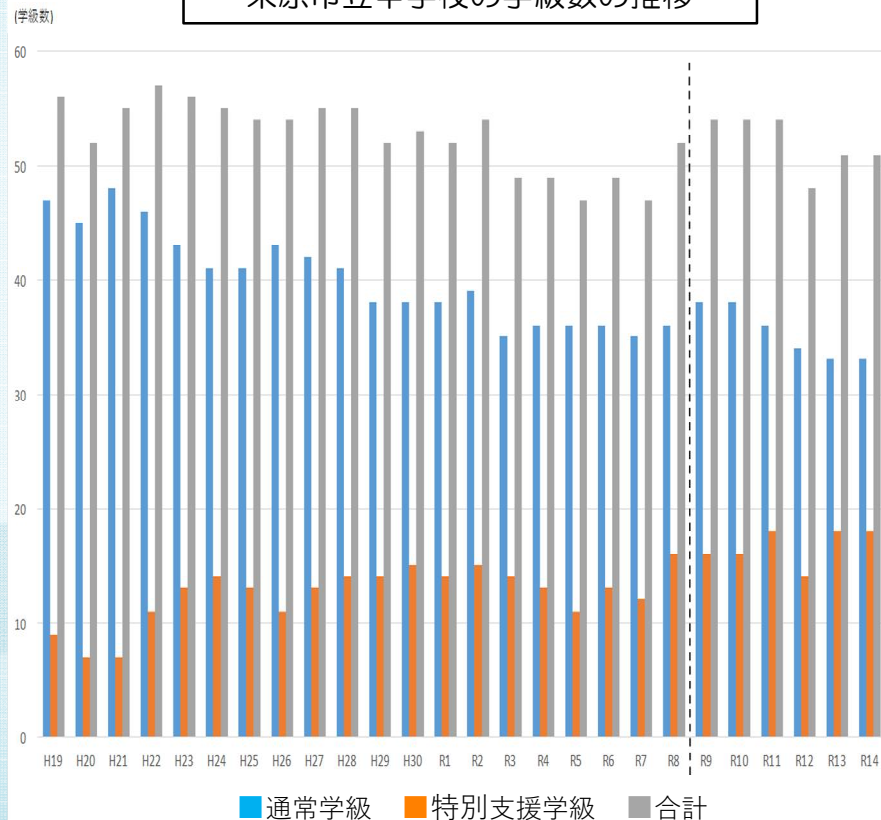
米原市立小中学校の学級数の推移

米原市立小学校の学級数の推移



令和9年度以降の特別支援学級への入級者はカウントしていない。

米原市立中学校の学級数の推移



令和9年度以降の特別支援学級への入級者は小学校からの移行のみ。

(4) 市民・保護者・教職員アンケートより

第4期米原市教育振興基本計画策定にかかる アンケート調査より①

問 小規模校に対し魅力に感じることは？(メリットは?)	市民	保護者	教職員
1 児童生徒ひとりひとりの個性や特性に応じた教育活動がしやすい	55.9	60.2	62.2
2 きめ細かな指導で個々の能力や適性を伸ばしやすい	54.7	49.0	54.3
3 学校全体での児童生徒の掌握が容易である	25.5	34.6	48.0
4 クラス替えができないが、互いの関係を深めていく学級づくりがしやすい	18.9	14.8	7.9
5 異学年交流を重視した教育活動により、全校的な児童生徒の交流が深まりやすい	28.0	29.2	21.3
6 全校の児童・教職員の一体感が深まりやすい	29.1	25.3	35.4
7 教員相互の連絡調整や連携がとりやすい	12.3	12.0	15.7
8 学校内の教育目標や教育活動に一貫性を持たせやすい	11.2	5.2	6.3
9 教室、体育館、校庭などに比較的余裕があり、活用しやすい	16.5	19.5	18.9
10 校外行事の場所の選定、活動内容や安全面での制約が少ない	5.9	5.7	3.1
11 特にない	2.8	6.8	2.4
12 その他(不明・無回答を含む)	2.6	0.8	0.8

第4期米原市教育振興基本計画策定にかかる アンケート調査より②

問 小規模校に対し不安に感じることは？(デメリットは?)	市民	保護者	教職員
1 多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会が少なくなりやすい	37.6	32.3	44.9
2 児童自らが新しい人間関係をつくり上げようとする機会が少なくなる	42.2	48.4	64.6
3 クラス替えができないことが多く、児童の人間関係が固定化しやすい	42.2	54.7	54.3
4 人間関係上の問題などが発生した場合に、問題の解消が難しいことがある	38.6	50.3	43.3
5 体育や音楽での集団学習の実施が小規模となり、一定人数がいることで得られる相乗効果が得られにくい	21.1	13.8	14.2
6 クラブ活動や委員会、行事などではできる範囲に限られる	38.6	32.8	11.8
7 互いに切磋琢磨する機会などが少なくなりやすい	19.0	10.7	17.3
8 教職員が少なく、バランスの取れた配置を行いにくい	11.9	10.9	18.1
9 子ども一人あたりにかかる経費が大きくなりやすい	8.4	5.2	7.1
10 特にない	3.1	4.2	1.6
11 その他(不明・無回答を含む)	2.2	1.9	1.6

第4期米原市教育振興基本計画策定にかかる アンケート調査より③

問 小規模な学校運営について、どうしていけばよいか？	市民	保護者
1 少人数指導などきめ細かな学習（習熟度に応じた学習など）を充実させる	52.9	56.5
2 学校間の交流事業を充実させる	43.2	39.8
3 地域の人材を活用した学習指導を充実させる	25.5	21.4
4 小中の連携により一貫した教育を充実させる	27.3	29.4
5 その学校独自の特色を出した教育（英語・スポーツなど）を充実させる	29.4	32.3
6 学校を選択できる制度を導入する	22.1	27.6
7 学区の変更を行う	14.0	13.5
8 学校の統合を進める	24.2	20.1
9 特にない	2.8	3.9
10 その他(不明・無回答を含む)	1.4	3.1

(5) 学校規模適正化の背景

公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引 (H27.1.27 文部科学省)

児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていくという学校の特質を踏まえ、**小・中学校では一定の集団規模が確保されていることが望ましい。**

学校教育法施行規則 第41条

小学校の学級数は、**12学級以上18学級以下を標準とする。**ただし、地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りでない。

※中学校については小学校の規定を準用

令和8年度 米原市学校教育の指針

ともに学び、ともに育つ、学びあいのまち まいばら ～自分もひと大切にし、地域を誇る人づくり～

自分の未来を自分でつかむ子どもの育成 ー子どもの自己肯定感と自己有用感を高める教育の推進ー

目指す子ども像

心豊かでたくましい米原の子ども

- ◇ 自然に親しみ、郷土を愛する子
- ◇ 自ら学び、考え、しなやかに生きる心をもつ子
- ◇ 規律正しい生活が実践できる子
- ◇ 思いやり、支え合い、高め合える子
- ◇ 心身ともに健康で、明るく元気な子

基本
推進の
学校教育

主要な
取組内容

人間力を育む 教育の充実

命・人権を大切
にする心の育成
を図る

自己肯定感・自
己有用感の育成
を目指す

体力の向上と健
康の保持増進を
図る

学ぶ意欲を高め 確かな学力を育む教育の充実

学びの連続性を
大切に、ICT
を生かして個
別最適な学びと
協働的な学びを
一体的に充実さ
せる

子どもが自ら学
びに向かい、考
え・判断し・表
現する力を育て
る

英語教育、国際
理解教育を推進
する

一人一人のニ
ーズに応じた特別
支援教育を推進
する

地域の良さを生かした 特色ある教育の推進

郷土の自然や伝
統・文化を生か
す

発達段階に応じ
た地域貢献活動
を推進し、地域
人材の活用等、地
域の教育力を生
かす

安全・安心な学
校づくりを推進
する

シビック
プライド
の醸成

みんなで伊吹山に登ろう

つながろう米原！
「夢・志」生徒会フォーラム

平和の子

みんなで本を読もう

演劇の子

みんなでふるさとを描こう

防災の子

ふるさと親子俳句

学校の教育活動全体を通じた道德教育の推進

教師力向上の重点

豊かな人間性、教育専門職としての指導力や資質の向上を図り、教育の充実発展に向けた教職員研修の充実